 **U-ワークストレージ**

## 利用マニュアル

### 操作編（一般ユーザ） [コワークストレージ連携プラグイン for kintone]

---

このたびはコワークストレージをご利用いただきまして誠にありがとうございます。  
本マニュアルではコワークストレージ連携プラグイン for kintoneに関する操作を  
説明します。

## 第1. 0版

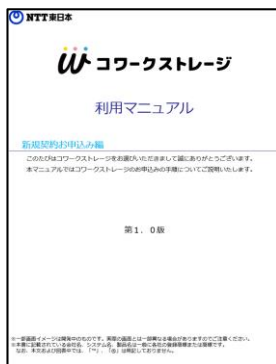
# 利用マニュアルについて

## ①：サービス概要



ワークストレージのサービスの概要や特長を説明

## ②：新規契約お申込み編



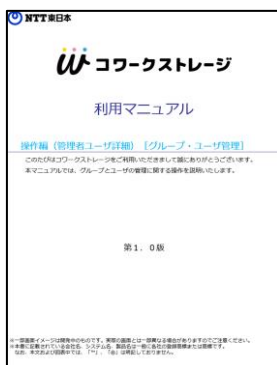
ワークストレージの新規お申込み方法を説明

## ③：導入編【設定例】



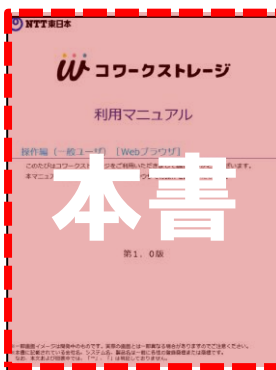
ワークストレージの初期設定を設定例から説明

## ④：操作編 (管理者ユーザ詳細)



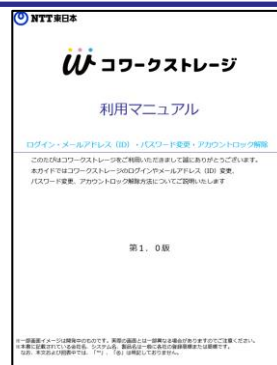
管理者権限を持つ利用者様向けの操作説明

## ⑤：操作編 (一般ユーザ詳細)



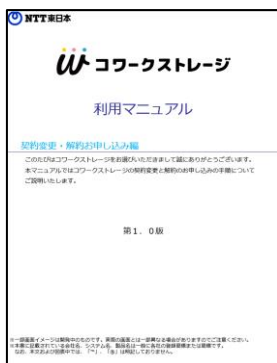
ユーザ向けの操作説明

## ⑥：ログイン・メールアドレス、パスワード変更、アカウントロック解除編



ワークストレージへのログイン、メールアドレス・パスワード変更、アカウントロック解除の操作説明

## ⑦：契約変更・解約申込編



ご契約情報確認方法や変更について説明

## ⑧：電子帳簿保存法対応編



電子帳簿保存法に対応するための設定・操作方法を説明

# 改版履歷

版	年月	改訂内容	改訂箇所
1.0版	2024年10月	初版作成	

# 目次

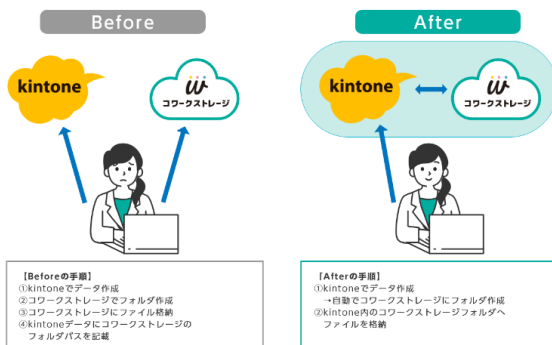
<u>0. コワークストレージ連携プラグイン for kintoneについて</u>	<u>..... 4</u>
<u>1. コワークストレージ連携プラグイン for kintoneのご利用開始</u>	<u>..... 5</u>
<u>2. コワークストレージ連携プラグイン for kintoneの各種設定</u>	<u>..... 7</u>
<u>3. コワークストレージ連携プラグイン for kintoneの各種操作</u>	<u>.....19</u>

# 0 コワークストレージ連携プラグイン for kintoneについて

NTT東日本が提供するクラウドストレージサービス「コワークストレージ」とサイボウズが提供する「kintone」またはNTT東日本が提供する「kintone for おまかせはたラクサポート」を連携するプラグインです。

「コワークストレージ」と対象サービスの双方向からファイルの確認やアップロード等を行うことが可能です。

コワークストレージ連携プラグイン for kintone連携イメージ



## ! 事前に

- コワークストレージ連携プラグイン for kintoneをご利用いただくには、別途kintoneの契約が必要です。
- 利用規約に同意の上、本プラグインをご利用ください。
- 本書は、すでにkintoneをご利用いただいている方向けに作成しております。

## ! ここに注意

- コワークストレージ連携プラグイン for kintoneのログインで、回線認証は未対応です。  
※「アクセス経路設定」が「回線認証のみ」の場合、コワークストレージ連携プラグイン for kintoneを使用できません。
- コワークストレージ連携プラグイン for kintoneはkintoneモバイルアプリには未対応です。  
モバイルで使用する場合は、ブラウザ版のkintoneにてご利用ください。
- 他プラグインとの併用は動作保証外です。  
併用した際に発生した不具合についてはサポート外となります。
- コワークストレージ連携プラグイン for kintoneで利用可能な機能は下記の通りです。
  - ファイル操作：
    - ・アップロード
    - ・プレビュー
    - ・移動
    - ・ストレージで対象ファイルを開く
  - フォルダ操作：
    - ・新規作成
    - ・移動
    - ・名前の変更
    - ・削除

※機能の詳細については、

「[3. コワークストレージ連携プラグイン for kintoneの各種操作](#)」を参照ください。

**！ ここに注意**

- 以下画面はkintoneモバイル版で非対応となるため、初期設定はPCで実施してください。
  - ・ プラグインの追加するためのkintone管理画面
  - ・ プラグインをアプリに設定する画面

コワークストレージ連携プラグイン for kintoneをご利用開始するための手順について説明します。以下の順で実施してください。

- ・ **ダウンロード**
- ・ **プラグイン設定**

## 1. ダウンロード

コワークストレージ連携プラグイン for kintoneをダウンロードします。



1. 以下ダウンロードサイトにアクセスします。

ダウンロードサイト

<https://business.ntt-east.co.jp/support/coworkstorage/>

2. ダウンロードサイト内「マニュアル・ツールダウンロード」エリアの「コワークストレージ連携プラグイン for kintone (zipファイル) のダウンロード」にある利用規約を確認します。  
※zipファイルダウンロード前に確認が必要です。


### | コワークストレージ連携プラグイン for kintone (zipファイル) のダウンロード

コワークストレージ連携プラグイン for kintone (6.3KB)  

※ 本アプリを利用する場合は、[こちら \(582.3KB\)](#)  の利用規約に同意いただく必要がございます。

3. コワークストレージ連携プラグイン for kintoneのzipファイル「coworkstorage\_for\_kintone.zip」をダウンロードします。  
※保存先は、お好きな場所を指定してください。  
※zipファイルを解凍する必要はありません。

### | コワークストレージ連携プラグイン for kintone (zipファイル) のダウンロード

コワークストレージ連携プラグイン for kintone (6.3KB)  

※ 本アプリを利用する場合は、[こちら \(582.3KB\)](#)  の利用規約に同意いただく必要がございます。

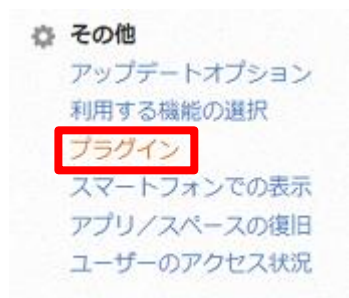
## 2. プラグイン設定

コワークストレージ連携プラグイン for kintoneのご利用にはプラグイン設定が必要です。以下の手順でプラグイン設定をします。

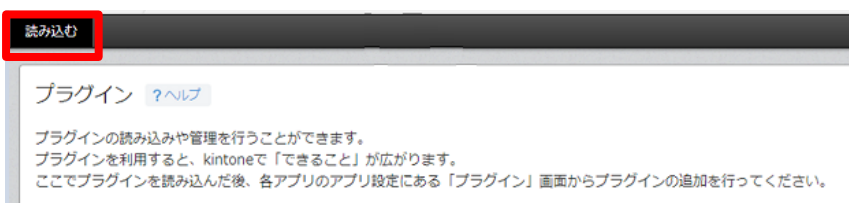
1. kintoneにログインし、[設定アイコン] - [kintoneシステム管理]を選択します。



2. その他の[プラグイン]を選択します。



3. 画面左上の[読み込む]を選択します。



4. [参照]を選択し、ダウンロードしたプラグインのファイルを選択し、[読み込む]を選択します。



コワークストレージ連携プラグイン for kintoneの設定について説明します。

1. [フィールド設定](#)
2. [アプリへのプラグイン追加](#)
3. [コワーク認証](#)
4. [連携するストレージのフォルダ設定](#)
5. [フォルダの自動生成](#)
6. [対応フィールド設定](#)
7. [設定の保存](#)



## 1. フィールド設定

1. 新規アプリの作成、または既存アプリにてアプリの設定画面を開きます。
2. 必要なフィールドを追加・設定します。

## 【新規アプリの場合】

## 【既存アプリの場合】

No	フィールドの種類	備考
①	文字列（1行）	コワークストレージのフォルダ名を入力するフィールド ※ここに記載された内容でコワークストレージのフォルダが生成される
②	文字列（1行）	フォルダIDが登録されるフィールド ※アプリ画面では非表示となる
③	スペース	コワークストレージUIが表示されるエリア

## 1. フィールド設定

3. 各フィールドで[設定]を選択し、詳細設定を行います。



No	フィールド名	必須項目	重複禁止	最大文字数	フィールドコード
①	フォルダ名 ※任意の名前でも可	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	64	フォルダ名
②	フォルダID		<input checked="" type="checkbox"/>		フォルダID
③					UI

① 文字列（1行）の設定

② 文字列（1行）の設定

③

## 2. アプリへのプラグイン追加

1. [設定]タブを選択します。



2. [プラグイン]を選択し、プラグイン画面を開きます。



3. [追加する]を選択します。



4. [コワークストレージ連携プラグイン for kintone]を選択し、[追加]を選択します。



### 3. コワーク認証



1. [設定アイコン]を選択し、プラグイン設定画面を開きます。

プラグイン [ヘルプ](#)

プラグインの追加や設定を行うことができます。  
 [追加する]ボタンをクリックして、利用可能なプラグインから使用するプラグインを選択します。  
 利用可能なプラグインの登録は、[kintoneシステム管理](#)から行います（kintoneのシステム管理権限が必要です）。

拡張機能について知る  
 拡張機能で、さらに広がるキントーンでできること  
 拡張機能とは [プラグイン](#)・[関連サービス](#)を探す

+ 追加する

状態	プラグイン名	設定	説明
有効 無効にする	 コワークストレージ連携プラグイン for kintone		必須項目が設定されていません。 kintoneとコワークストレージを連携し、ファイルやフォルダの操作をkintone上から行えるプラグインです。

2. [コワーク認証]を選択し、表示されたポップアップで[OK]を選択します。

プラグインの設定

コワークストレージ連携プラグイン for kintone



バージョン: 1.0.0

コワーク認証

①連携するストレージのフォルダ設定 \*

フォルダパス:

----

フォルダIDを入力し「フォルダリスト更新」を行うことで、

の内容

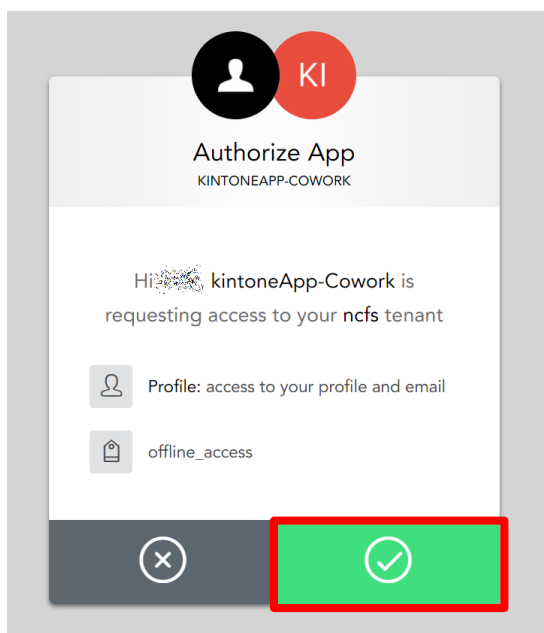
プラグインの設定にはコワークストレージ認証が必要です。  
コワークストレージの認証画面に移りましょうか？

OK

キャンセル

※ログイン画面が表示されるので、設定されているログイン方法でログインしてください。

3. ログイン完了後に表示される同意画面にて[チェックマーク]を選択します。



Authorize App  
KINTONEAPP-COWORK

Hi kintoneApp-Cowork is requesting access to your ncsf tenant

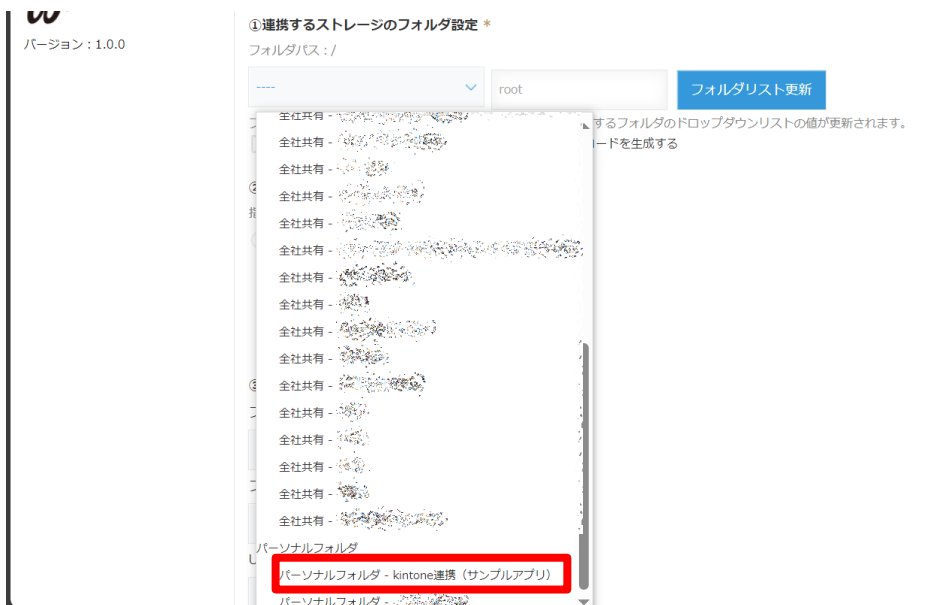
Profile: access to your profile and email

offline\_access

✕

## 4. 連携するストレージのフォルダ設定

### 1. フォルダリストから連携するフォルダを選択します。



### ポイント

■ 選択したフォルダの配下に、kintoneで作成したレコードのフォルダが生成されます。

※例 [全社共有 - kintone連携]を連携するフォルダに設定し、  
kintone上で「会社A」「会社B」「会社C」のレコードを作成した場合

全社共有

|\_ kintone連携

|\_ 会社A

|\_ 会社B

|\_ 会社C

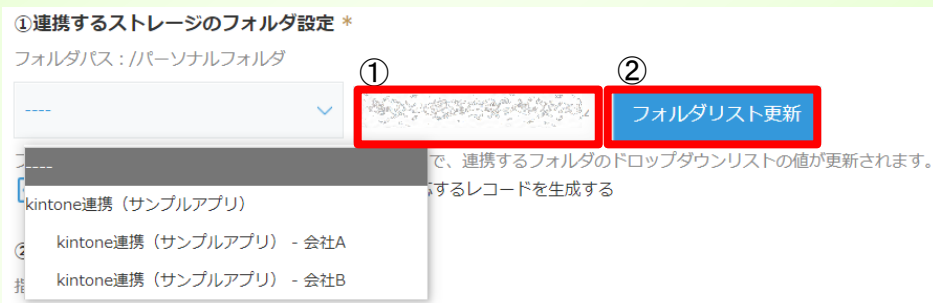
} [全社共有 - kintone連携]配下に、  
「会社A」「会社B」「会社C」のフォルダが生成される

■ 全社共有、パーソナルフォルダ、スマートフォルダ、  
また、その配下にある全てのフォルダが選択可能です。

※プロジェクトフォルダは対象外です。

■ フォルダIDでフォルダを指定することが可能です。

フォルダIDを入力し、[フォルダリスト更新]を選択すると、  
そのフォルダIDとその配下にあるフォルダのリストが表示されます。



## 4. 連携するストレージのフォルダ設定


2. 選択した連携フォルダの配下に既に存在するフォルダに対して、kintone側にそのフォルダに対応するレコードを生成する場合は、チェック項目を選択してください。

## ①連携するストレージのフォルダ設定 \*

フォルダパス: /

フォルダIDを入力し「フォルダリスト更新」を行うことで、連携するフォルダのドロップダウンリストの値が更新されます。

- コワークストレージに既に存在するフォルダと対応するレコードを生成する

 **ポイント**

このチェック項目を選択するとプラグイン設定を保存した後に、以下のような確認ダイアログが表示されます。

- ・表示されたフォルダをレコードに追加したい場合：[登録して保存]
- ・表示されたフォルダをレコードに追加したくない場合：[登録せずに保存]

を選択してください。

レコード追加確認 ×

❓ レコードとして登録されていない以下のフォルダが見つかりました。フォルダに対応するレコードを追加してもよろしいですか？  
お客様B

※コワークストレージと対応するレコードを追加したい際に、アプリにフォルダ名を入れるフィールドとは別に**必須フィールド**がある場合は以下のようなエラーが表示されるため、レコードの追加はできません。必須フィールドを削除した状態で、再度設定を行ってください。

利用中のアプリに入力必須項目があります。連携するストレージに既に登録されているフォルダに対応するフィールドの生成は利用できません。

×

## 5. フォルダの自動生成

レコードを追加した際に、自動的にフォルダを追加する方法を説明します。

1. 自動生成テンプレートの登録の[Yes]を選択します。
2. 自動で追加したいフォルダの名前を入力します。

### ②フォルダ自動生成テンプレートの登録 \*

指定したフォルダ構成を自動作成する

Yes  No

**フォルダ名**

契約書
+ -

請求書
+ -



#### 参考情報

- ・[+]ボタンを選択するとフォルダの項目数が増えます。
- ・[-]ボタンを選択するとフォルダの項目が削除されます。

※テンプレートを登録すると、レコード作成時に自動的に設定したフォルダが作成されます。



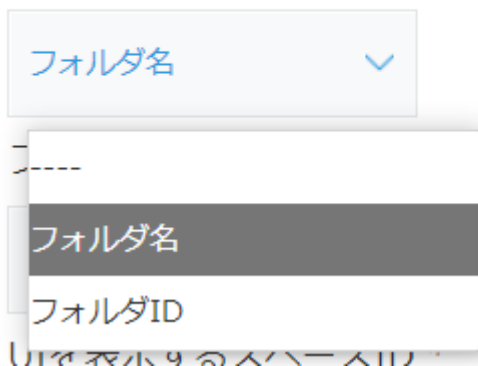
## 6. 対応フィールド設定

【1. フィールド設定】にて追加した3つのフィールドを対応付けします。

1. 「フォルダ名」に対応するフィールドとして、[フォルダ名]を選択します。

### ③各種連携情報の対応フィールド設定 \*

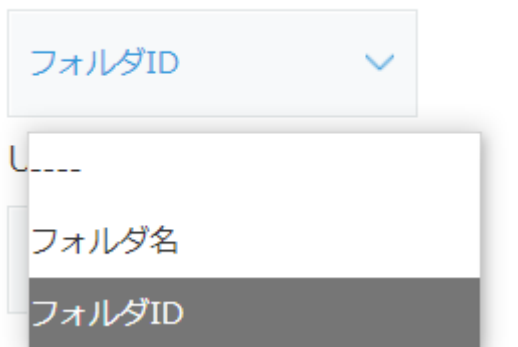
フォルダ名の対応フィールド \*



A screenshot of a dropdown menu. The selected item is 'フォルダ名'. Other visible items include 'フォルダID' and 'UIを表示するスペースID'.

2. 「フォルダID」の保存先として、[フォルダID]を選択します。

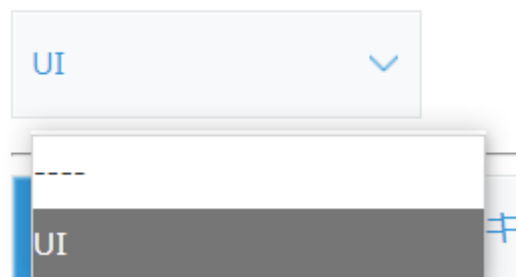
フォルダIDの保存先 \*



A screenshot of a dropdown menu. The selected item is 'フォルダID'. Other visible items include 'フォルダ名' and 'UIを表示するスペースID'.

3. 「UI」を表示するスペースIDとして、[UI]を選択します。

UIを表示するスペースID \*



A screenshot of a dropdown menu. The selected item is 'UI'. Other visible items include 'フォルダ名' and 'フォルダID'.



## 7. 設定の保存

1. 全ての項目が設定が完了したら、[保存する]を選択します。

ポータル > スペース: コワークストレージ連携動作確認用 > アプリ: サンプルアプリ > アプリの設定 > プラグイン > プラグインの設定

プラグインの設定

コワークストレージ連携プラグイン for kintone

バージョン: 1.0.0

コワーク認証

①連携するストレージのフォルダ設定 \*

フォルダパス: //パーソナルフォルダ

kintone連携 (サンプルアプリ) フォルダリスト更新

フォルダIDを入力し「フォルダリスト更新」を行うことで、連携するフォルダのドロップダウンリストの値が更新されます。

コワークストレージに既に存在するフォルダと対応するレコードを生成する

②フォルダ自動生成テンプレートの登録 \*

指定したフォルダ構成を自動作成する

Yes  No

フォルダ名

契約書

請求書

③各種連携情報の対応フィールド設定 \*

フォルダ名の対応フィールド \*

フォルダ名

フォルダIDの保存先 \*

フォルダID

UIを表示するスペースID \*

UI

保存する キャンセル

2. アプリの設定へ戻り、[アプリを更新]を選択します。

コワークストレージ連携動作確認用 > 【小売り】コワークストレージ連携プラグイン動作確認 > アプリの設定

反映前の変更があります 変更した設定をアプリに反映するには、[アプリを更新]ボタンをクリックします (ヘルプ)。

【小売り】コワークストレージ連携… 変更を中止 アプリを更新

アプリ管理画面メモはありません (作成する)




### 参考情報

- 既存アプリに本プラグインを設定した場合、既にkintone側にあるレコードについては対象レコードを**レコード詳細画面**で表示した際にストレージ側へ反映されます。操作の詳細は、「[レコード詳細の表示](#)」を参照ください。

※iOS、Macで本プラグインを利用する場合、以下設定変更が必要となります。

【iOSを利用する場合】

1. ホーム画面から [設定]  を選択します。
2. 本プラグインを利用するブラウザを選択します。
3. ※Safariの場合  
「サイト越えトラッキングを防ぐ」が緑色（有効）の場合は、スライダを選択し白色（無効）にします。

※Firefox、Chromeの場合

「Webサイト越えトラッキングを許可」が白色（無効）の場合は、スライダを選択し緑色（有効）にします。

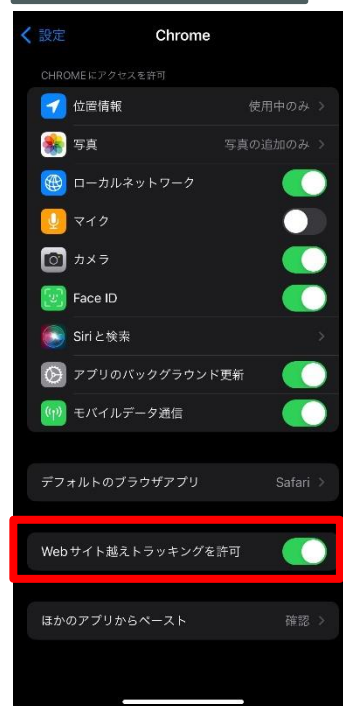
### Safariの場合




### Firefoxの場合



### Chromeの場合



【Macを利用する場合】

1. MacでSafariアプリ  に移動します。
2. 「Safari」 > 「設定」と選択してから、「プライバシー」をクリックします。
3. 「サイト越えトラッキングを防ぐ」を解除します。

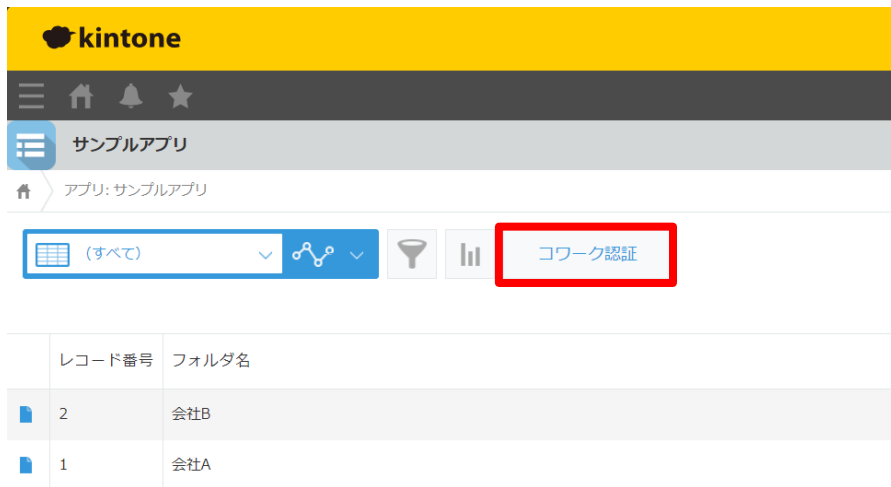


コワークストレージ連携プラグイン for kintoneの各種操作について説明します。

1. [コワーク認証](#)
2. [レコードの作成](#)
3. [レコードの編集](#)
4. [レコードの削除](#)
5. [レコード詳細の表示](#)
6. [ファイル・フォルダ操作](#)
  - ① [アップロード](#)
  - ② [フォルダ作成](#)
  - ③ [名前の変更](#)
  - ④ [削除](#)
  - ⑤ [移動](#)
  - ⑥ [プレビュー](#)
  - ⑦ [ストレージで開く](#)

## 1. コワーク認証

1. [コワーク認証]を選択します。



The screenshot shows the Kintone mobile app interface. At the top, there is a yellow header with the 'kintone' logo. Below it is a navigation bar with icons for home, notifications, and favorites. A secondary bar shows 'サンプルアプリ' (Sample App) and 'アプリ: サンプルアプリ'. The main toolbar contains several icons: a table icon with '(すべて)', a network icon, a funnel icon, a bar chart icon, and a button labeled 'コワーク認証' which is highlighted with a red rectangular box.

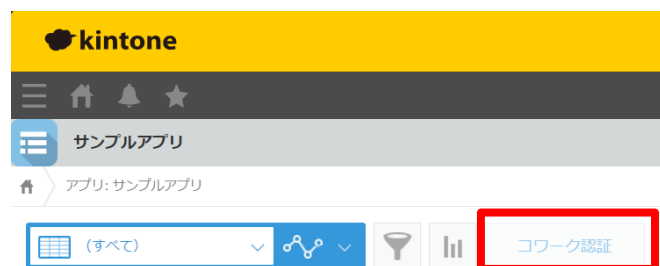
レコード番号	フォルダ名
2	会社B
1	会社A

2. 設定されているログイン方法でログインしてください。



The screenshot shows the 'U コワークストレージ ログイン' (U Work Storage Login) screen. It features a login form with two input fields: 'メールアドレス' (Email Address) and 'パスワード' (Password) with an eye icon for visibility. Below the form is a blue 'ログイン' (Login) button. Underneath, there is a link that says '--または--' (or). At the bottom, there are several light blue buttons for social login: 'Googleアカウントでログイン' (Login with Google Account), 'Facebookアカウントでログイン' (Login with Facebook Account), 'Microsoftアカウントでログイン' (Login with Microsoft Account), 'dアカウントでログイン' (Login with d Account), 'NTT東日本ビジネスIDでログイン' (Login with NTT East Japan Business ID), 'おまかせログインアカウントでログイン' (Login with Default Login Account), and 'Active Directoryアカウントでログイン' (Login with Active Directory Account).

※認証が通ると[コワーク認証]ボタンが非活性となります。



The screenshot shows the Kintone mobile app interface after successful authentication. The 'コワーク認証' button is now disabled and highlighted with a red rectangular box.

### 参考情報

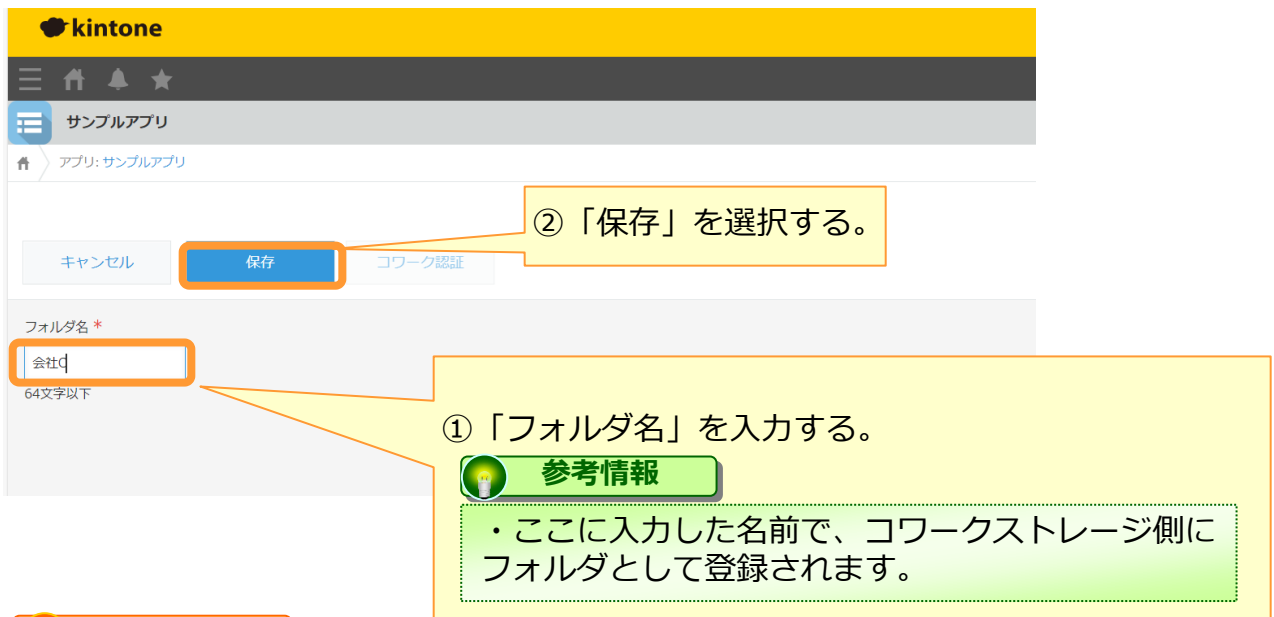
他の画面で表示される[コワーク認証]も同じ操作、同じ表示方法です。

## 2. レコードの作成

1. レコード一覧画面で、[+]を選択します。



2. レコード作成画面で必要な情報を入力し、保存します。

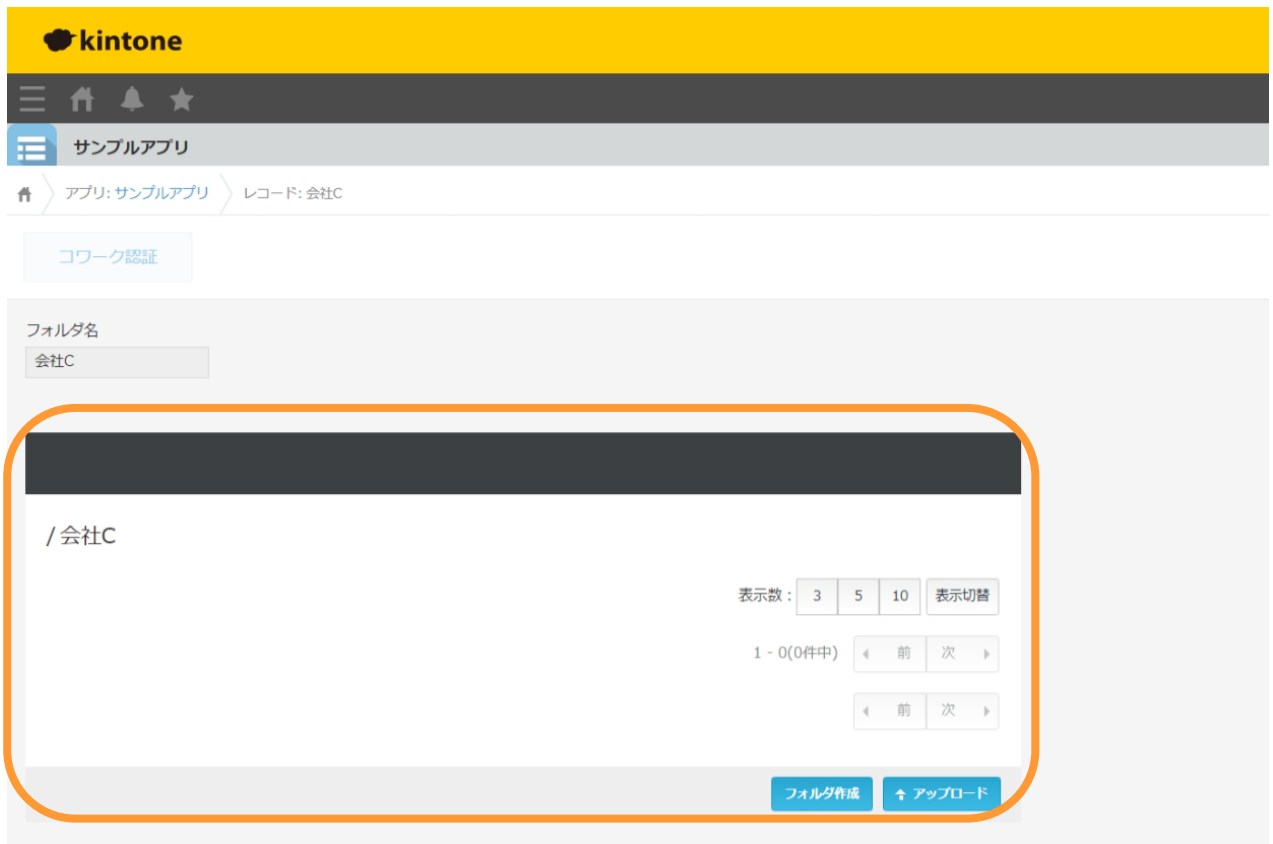


### ! ここに注意

- ・フォルダ名として登録できる利用文字制限はコワークストレージの仕様と同様です。  
※コワークストレージの仕様は、以下マニュアル「8. 仕様・制限事項」の「ファイル名・フォルダ名の利用文字制限」をご確認ください。  
[利用マニュアル【サービス概要編】](#)
- ・他にフィールドがある場合には、必要に応じて登録してください。

## 2. レコードの作成

3. レコード詳細画面が表示され、作成したレコードに対応するコワークストレージのフォルダがUIエリアに表示されます。  
※UIエリアの操作は「[6. ファイル操作](#)」を参照ください。



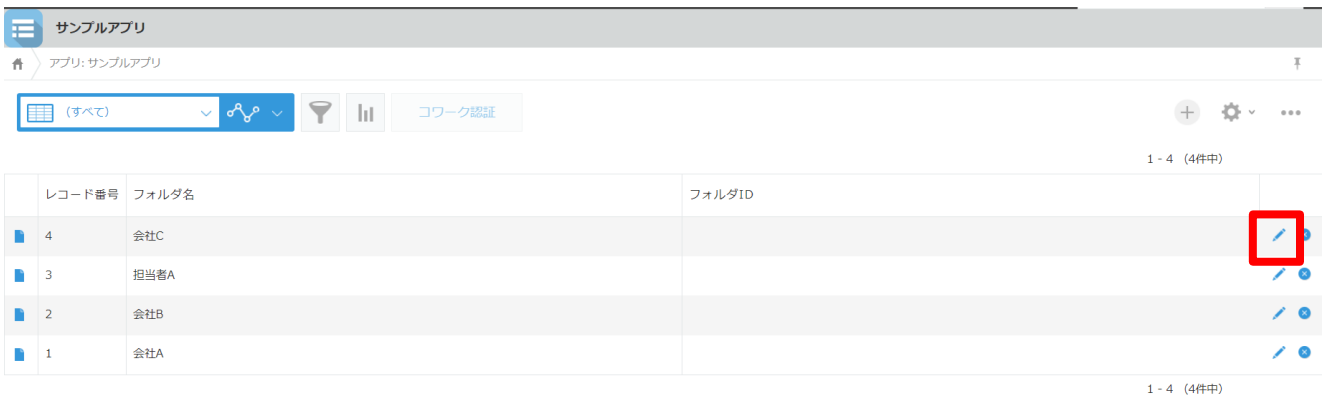
※コワークストレージ側にも対応するフォルダが自動的に作成されます。



### 3. レコードの編集

【レコード一覧画面で編集する場合】

1. レコード一覧画面で、編集したいレコードの[編集アイコン]を選択します。



Sample application interface showing a list of records. The record with '会社C' is selected, and the edit icon (pencil) is highlighted with a red box.

レコード番号	フォルダ名	フォルダID
4	会社C	
3	担当者A	
2	会社B	
1	会社A	


2. 変更したい項目を入力し、[保存する]を選択します。



Sample application interface showing the record edit screen. The '会社D' field is highlighted with an orange box, and the '保存する' button is highlighted with a red box.

レコード番号	フォルダ名	フォルダID
4	会社D	
3	担当者A	
2	会社B	
1	会社A	

3. コワークストレージのフォルダ名を更新するかの確認ダイアログが表示されます。  
更新する場合：[保存]  
更新しない場合：[キャンセル]



フォルダ名のフィールドの値が変更されています。  
コワークストレージのフォルダ名を更新しますか？

キャンセル 保存



## 3. レコードの編集

4. 編集した内容で更新されます。

サンプルアプリ

アプリ: サンプルアプリ

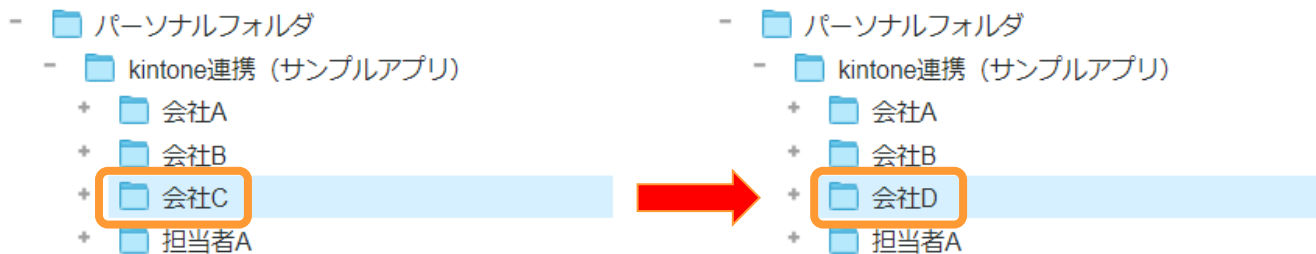
(すべて) コワーク認証

1 - 4 (4件中)

レコード番号	フォルダ名	フォルダID
4	会社D	
3	担当者A	
2	会社B	
1	会社A	

1 - 4 (4件中)

※コワークストレージのフォルダ名を更新するかのメッセージで[保存]を選択するとコワークストレージのフォルダ名も更新されます。



### 3. レコードの編集

【レコード編集画面で編集する場合】

1. レコード一覧画面で、編集したいレコードの[詳細表示アイコン]を選択します。

レコード番号	フォルダ名	フォルダID
4	会社C	
3	担当者A	
2	会社B	
1	会社A	

2. レコード詳細画面で、[編集アイコン]を選択します。

フォルダ名  
会社C

コメントする  
コメントはありません。

3. 変更したい項目を入力し、[保存]を選択します。

フォルダ名 \*

会社D  
64文字以下

キャンセル 保存 コワーク認証

表示数: 3 5 10 表示切替

1 - 0(0件中) < 前 次 >

フォルダ作成 アップロード

### 3. レコードの編集

4. コワークストレージのフォルダ名を更新するかのメッセージが表示されます。  
更新する場合：[保存]  
更新しない場合：[キャンセル]



5. 編集した内容で更新されます。  
※コワークストレージのフォルダ名を更新するかのメッセージで[保存]を選択するとUIに表示されるコワークストレージのフォルダ名も更新されます。



- ※UIエリアでのファイル・フォルダ操作も可能です。  
操作の詳細は、「[6. ファイル・フォルダ操作](#)」を参照ください。

## 4. レコードの削除

1. レコード一覧画面で、削除したいレコードの[削除アイコン]を選択します。



レコード番号	フォルダ名	フォルダID	
4	会社D		
3	担当者A		 
2	会社B		 
1	会社A		 

2. 表示された確認ダイアログにて[削除する]を選択します。



削除します。よろしいですか?

キャンセル **削除する**

3. 削除するレコードと連携しているコワークストレージのフォルダを削除するかの確認ダイアログが表示されます。  
削除する場合：[削除]  
削除しない場合：[キャンセル]



このレコードと連携しているコワークストレージのフォルダを  
削除しますか?

キャンセル **削除**

## 4. レコードの削除

## 3. 対象のレコードが削除されます。

サンプルアプリ

アプリ: サンプルアプリ

(すべて) [検索] [ワークスペース]

レコード番号	フォルダ名	フォルダID
3	担当者A	
2	会社B	
1	会社A	

1 - 3 (3件中)

※コワークストレージからも対象のフォルダは削除されます。



**!** ここに注意

- 削除したレコードを元に戻し、再度コワークストレージと連携したい場合は、以下操作を行ってください。

※kintone側に保存されていたフィールドの登録内容は復活できません。

- コワークストレージ側でゴミ箱から「元のフォルダ」に戻します。  
※コワークストレージの操作は、以下マニュアル「8. ゴミ箱」を参照ください。  
[利用マニュアル【操作編（一般ユーザ）「Webブラウザ」】](#)
- プラグイン設定画面を開き、「連携するストレージのフォルダ設定」のレコード生成にチェックを付ける。  
※既にチェックが付いている場合はそのまま

①連携するストレージのフォルダ設定 \*

フォルダパス: /

---- [v] root [フォルダリスト更新]

フォルダIDを入力し「フォルダリスト更新」を行うことで、連携するフォルダのドロップダウンリストの値が更新されます。

- コワークストレージに既に存在するフォルダと対応するレコードを生成する

- 保存後に表示されるモーダルにて[追加する]を選択する。
- レコード一覧画面に、削除したレコードが再度表示される。

## 5. レコード詳細の表示

1. レコード一覧画面で、詳細表示したいレコードの[詳細表示アイコン]を選択します。

レコード番号	フォルダ名	フォルダID
4	会社C	
3	担当者A	
2	会社B	
1	会社A	

2. レコード詳細画面が表示されます。

**ファイルパス表示エリア**  
→フォルダパスを選択すると対象のフォルダへ遷移可能

**リスト・サムネイル表示切替ボタン**  
→リスト表示、サムネイル表示の切り替え可能

**ファイル・フォルダ表示数ボタン**  
→UIエリアに表示するファイル・フォルダの数を選択可能

**ページネーションボタン**  
→前後のページ送りが可能

※UIエリアでのファイル・フォルダ操作も可能です。  
操作の詳細は、「[6. ファイル・フォルダ操作](#)」を参照ください。

## 5. レコード詳細の表示

## 参考情報

プラグインを設定する前に作成されたレコードがある場合、以下確認ダイアログが表示されます。

- ・コワークストレージと連携するフォルダを作成したい場合：**[作成]**
- ・コワークストレージと連携するフォルダを作成しない場合：**[キャンセル]**

を選択してください。



※[作成]を選択すると、コワークストレージ側にレコードと対応するフォルダが作成されます。



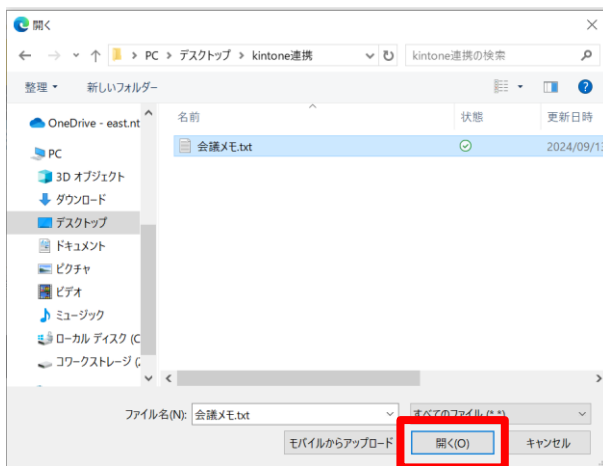
## 6. ファイル・フォルダ操作

### ① アップロード

1. UIエリアにて[アップロード]を選択します。



2. 表示されたエクスプローラーにて、アップロードしたいファイルを選択します。



3. ファイルがアップロードされます。





## 6. ファイル・フォルダ操作

## ! ここに注意

- ・ kintone上からコワークストレージへアップロードできるサイズは最大**200MB**です。
  - ・ 200MB以上(10GBまで)のファイルをアップロードしたい場合は、以下の操作を行ってください。
1. 200MB以上のをアップロードすると、以下メッセージが表示されます。このメッセージ内の[こちら]を選択します。



2. アップロード先の対象フォルダをコワークストレージの画面側で表示されるので、コワークストレージの画面上からアップロードを行ってください。



※10GB以上のファイルはコワークストレージ上でもアップロードできません。

## 6. ファイル・フォルダ操作

### ②フォルダ作成

1. UIエリアにて[フォルダ作成]を選択します。



2. 作成するフォルダ名を入力し、作成します。



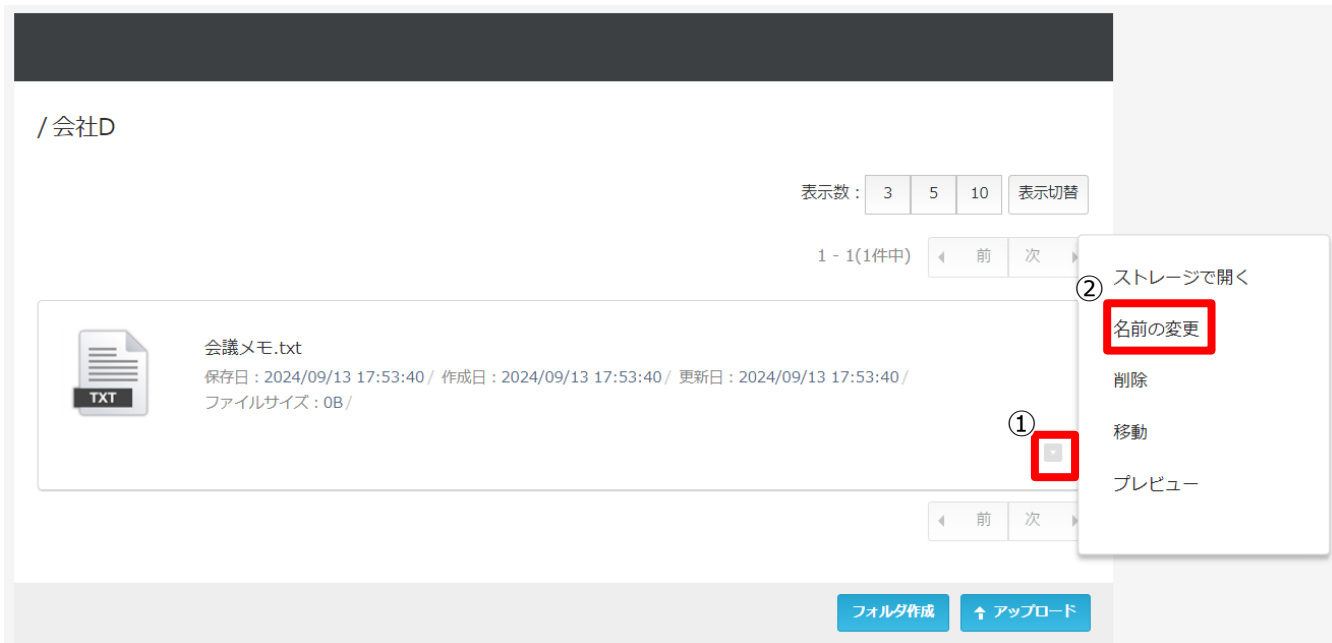
3. 作成したフォルダが表示されます。



## 6. ファイル・フォルダ操作

### ③名前の変更

1. UIエリアにて、名前の変更を行いたいファイル・フォルダの[メニューボタン] - [名前の変更]を選択します。



2. 表示された確認ダイアログにて、変更したい名前を入力し、保存してください。



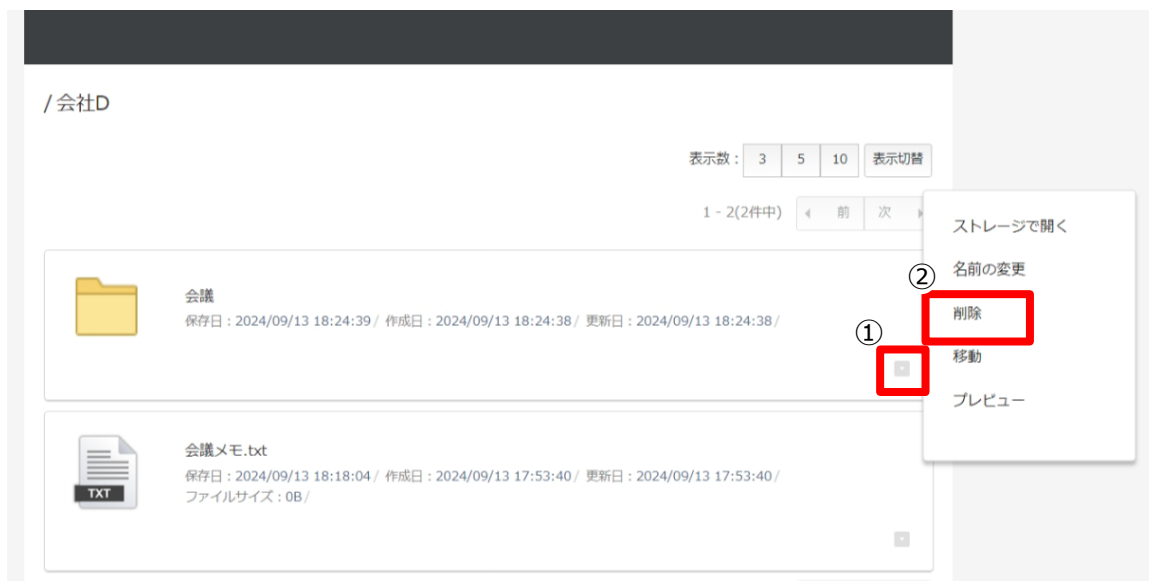
3. ファイル・フォルダの名前が変更されます。



## 6. ファイル・フォルダ操作

### ④削除

1. UIエリアにて、削除を行いたいファイル・フォルダの [メニューボタン] - [削除] を選択します。



2. 表示された確認ダイアログにて、[削除] を選択します。



#### 参考情報

削除したファイル・フォルダを復元する場合は以下マニュアル「8. ゴミ箱」を参照ください。  
[【操作編（一般ユーザ）「Webブラウザ」】](#)

3. 対象のファイル・フォルダが削除されます。



## 6. ファイル・フォルダ操作

## ⑤移動

1. UIエリアにて、移動を行いたいファイル・フォルダの[メニューボタン] - [移動]を選択します。



2. 移動先のフォルダを選択して、保存します。

**！ ここに注意**

移動先のフォルダとして選択可能なのは、プラグイン設定画面にて「連携するストレージのフォルダ」として設定したフォルダ配下にあるフォルダのみです。

3. 指定した移動先にファイル・フォルダが移動します。



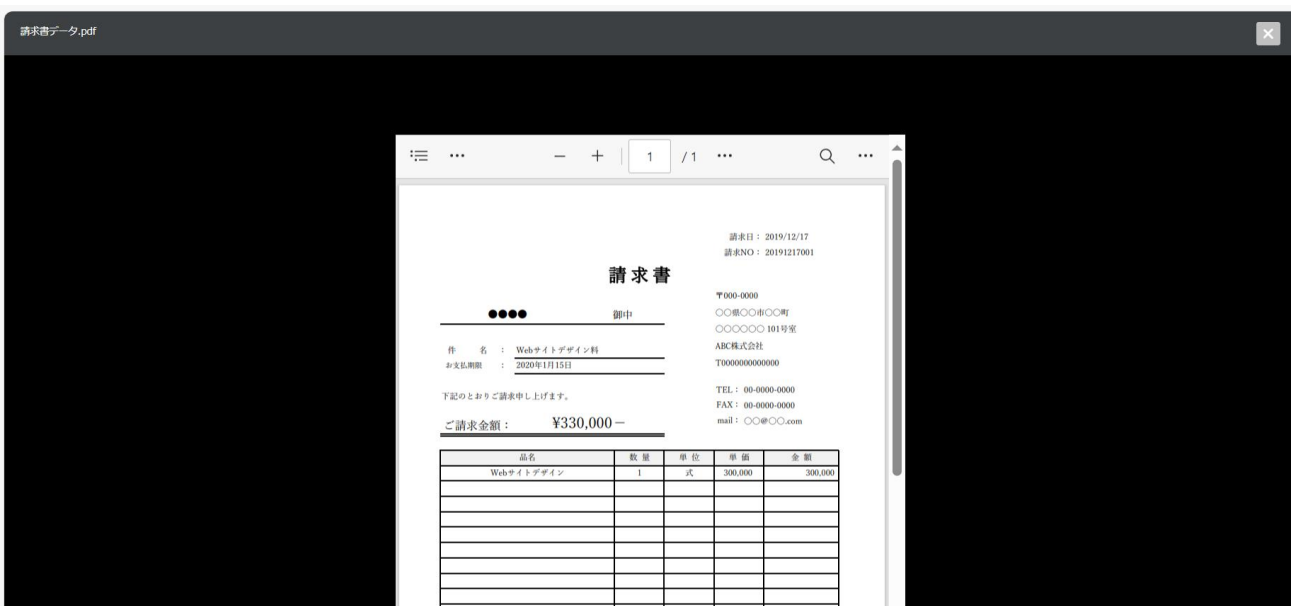
## 6. ファイル・フォルダ操作

## ⑥プレビュー

1. UIエリアにて、プレビューしたいファイルの  
[メニューボタン] - [プレビュー]を選択します。



2. 対象ファイルのプレビューが表示されます。


 参考情報

- ・プレビュー可能なファイル形式は、以下利用マニュアル「11. Webのよくある質問」の「5. その他」をご確認ください  
[利用マニュアル【操作編（一般ユーザ）【Webブラウザ】】](#)

※Microsoft Office形式のファイルについてはkintone上からはプレビュー不可のためコワークストレージ上でプレビューを実施してください。

## 6. ファイル・フォルダ操作

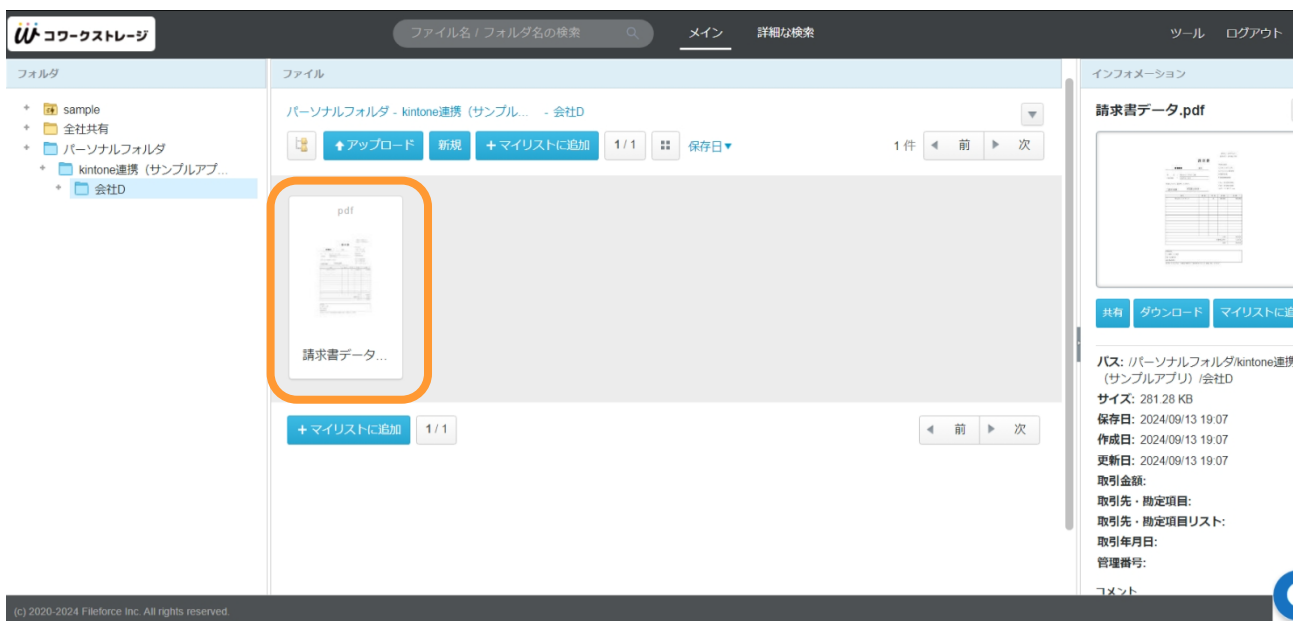
### ⑦ ストレージで開く

ダウンロード、ファイルの編集、共有リンクの発行など、kintone上で実施できない操作を行う場合の操作について説明します。

1. UIエリアにて、ストレージで開きたいファイル・フォルダの [メニューボタン] - [ストレージで開く] を選択します。



2. 対象ファイルがストレージ側で表示されます。



### 参考情報

- ・ 『各ファイル・フォルダ操作については、以下マニュアルを参照ください。  
[利用マニュアル【操作編（一般ユーザ）【Webブラウザ】】](#)